

絲綢之路

シルクロード

S I L K R O A D

2019-秋

No.91

●表紙の画および題字は、
故・平山郁夫画伯のご厚意により
ご提供いただいているものです。



トムシュクの遺跡 2007年



【葡萄唐草模様について】

古代、ペルシャ、コーカサス生まれの葡萄が蔓草と一つになり、西へ、東へ、シルクロードを経て東西の文化を彩る文様となりました。私どもの財団ではシルクロードを中心に、世界の文化に寄与できればと、この葡萄唐草文様をシンボルマークにいたしました。

●シンボルマークデザイン：吉田左源二

公益財団法人

文化財保護・芸術研究助成財団

FOUNDATION FOR CULTURAL HERITAGE AND ART RESEARCH

文化遺産の国際協力

私が所属します東京文化財研究所は、昭和五年（一九三〇）に帝国美術院に設置されました付属美術研究所が発点となり、来年で九十周年を迎えることとなります。

この間、当研究所も所管官庁や名称の変更等を経ながら平成十九年（二〇〇七）に、現在の独立行政法人国立文化財機構・東京文化財研究所となりました。

平成から新たな令和の時代となりました本年は、改正されました文化財保護法が四月よりいよいよ実際に施行され、文化財行政がより積極的に「活用」に取り組む時代となつてまいりました。このような時代であればこそ、当研究所がこれまで取り組んでまいりました有形・無形の文化財に対する調査研究が、その「活用」の前提としてますます重要な役割を果たしていくものと考えており、一層邁進していく所存です。

ここで当研究所を簡単にご紹介いたしますと、調査研究部門といたしまして、文化財情報資料部・無形文化遺産部・保存科学研究センター・文化遺産国際協力センターの四部門を擁し、私を含め三十三名の常勤研究員が所属しております。

当研究所が実施しております事業につきましては、（公財）文化財保護・芸術研究助成財団や平山郁夫先生と関りがありますものを二つ紹介させていただきます。

一つ目は、平山先生が当時の宮澤喜一総理大臣

と話をされて実現した「在外日本古美術品保存修復協力事業」です。平山先生は「文化財赤十字」とも呼ばれておりました。

本事業は、欧米を中心とする在外の博物館・美術館が所蔵する日本古美術品で価値が高い作品の修復に協力し、併せて修理対象の作品を所蔵している博物館等と共同して、これに関連する研究を行うものです。平成三年（一九九一）に絵画を対象に事業を開始し、平成九年（一九九七）からは工芸品にも分野を広げて協力対象を拡大しました。これまでに十五カ国、約六十館、三百八十余点を修復してまいりました。来年に予定されております「日本博」事業で、何点かを里帰りさせて皆様に再度ご覧いただく機会ができないかと、現在関係機関と協議を進めております。実現できた際には是非ともご来場ください。

二つ目は、平山先生が設立に尽力されました「文化遺産国際協力コンソーシアム」です。平成十八年（二〇〇六）に発足し、平山先生が初代会長に就任されました。このコンソーシアムは、海外の文化遺産保護に関して各機関が相互に連携し、協力する共通基盤を確立することを目指しており、当研究所が文化庁からの運営事業を受託し、事務局を設置しております。専任の担当者を配置し、運営委員会や分科会、さらに研究会やシンポジウムの開催を通じて、文化遺産保護に関する最新の情報を共有し、様々な機関や団体・専門家が協力して、

世界各地の文化遺産の保護をオールジャパンで推進する体制を構築しております。

以上の二点に加え、当研究所では様々な国際協力を実施しております。文化財情報資料部ではセインズベリー日本藝術研究所（イギリス）、ゲッティ研究所（アメリカ）に日本美術に関する情報を提供し、無形文化遺産部では韓国国立無形遺産院との研究協力を実施しています。文化遺産国際協力センターでは先の二事業に加え、イクロム（ICROM）との共催で「紙の保存と修復」（東京文化財研究所）、「ラテンアメリカにおける紙の保存と修復」（メキシコ）の研究を実施しております。加えて独自にケルンやベルリン、台北では保存修復関係者を対象とするワークショップも開催しています。同時に、カンボジア、ミャンマー、ブータン、ネパール、イランなどでは文化遺産保護への支援を行い、アルメニア、シリアなどでは人材育成・技術移転を目指し研修や協力も実施しております。

東京文化財研究所では、現在直接の展示施設を有していませんので皆様方にお越しいただく機会が少なくなっていますが、ホールではパネル展示などで研究成果（現在は「高松塚古墳壁画・キトラ古墳壁画の保存修復」）を発表し、公開講座も実施しております。資料閲覧室も利用可能で、図書・雑誌・展覧会図録・写真資料などを閲覧できます。また是非一度ホームページにも訪れてみてください。



東京文化財研究所 所長
齊藤 孝正
(いとう・たかまさ)

バハラ城塞

（オマーン国）



ユネスコ世界遺産（文化遺産）シリーズ

©UNESCO

バハラはアラビア半島の東端に位置するオマーン国の北部、標高三〇〇メートルのアフル山麓にある城塞都市。紀元前三世紀より開け、七、十五世紀には海のシルクロードの中継地として栄えた。この地域では、遊牧民やペルシア人の攻撃、略奪から自衛するために砦や城塞が発達したが、その最大規模の偉容を誇るのがバハラ城塞で、全長十二キロメートルの城壁に囲まれている。

城塞は、日干しレンガ造りのため耐久力が無く、オマーン政府の財政難も伴って急速に崩壊が進み、一九八八年には危機にさらされている世界遺産リストにも登録されたが、その後の保全努力の成果で二〇〇四年には解除されている。

（一九八七年に文化遺産として登録）

公益社団法人
日本ユネスコ協会連盟

のすこせつ 野生司香雪の「心」を守る

仏教誕生の地、インド・サールナートにおいて
崇高かつ壮大な釈尊の生涯を
壁画に描いたひとりの日本人がいた。
今、彼の日本人の「心」とも言うべき
壁画が危機に瀕している……。



野生司香雪画伯顕彰会事務局
元 徳島文理大学非常勤講師
溝渕 茂樹
(みぞぶち・しげき)

数奇な運命のもとに…

昭和四十八年（一九七三）三月の末、信州の早朝。春雷が鳴り響く中、渡されたペンで「感謝」の二文字を書き遺して奇縁に満ちた生涯を終えた野生司香雪という日本画家がいた。

明治十八年（一八八五）に香川県高松市郊外で僧侶の長男に生まれた香雪にとつて夢見た画壇は遠く、東京美術学校卒の再興日本美術院院友、在野の仏画家として終わる人生のはずだった。

しかし、子供時代から人の恩に恵まれ、それに感謝し続けた香雪には四十七歳で遠いインド仏教聖地の初転



野生司香雪
(1885～1973)

法輪寺に
仏伝の壁
画を描く
という奇
縁、人の
恩に報い



「黄泉」東京藝術大学所蔵
（『野生司香雪—その生涯とインドの仏伝壁画—』野生司香雪画伯顕彰会2016より）



初転法輪寺の堂内の様子

本に依頼、日印の民間文化交流として文部省や学者らが決定していた前任者の急逝で急きよ香雪が派遣され、助手河合志宏と共に精進し足かけ五年、昭和十一年（一九三六）に完成させた。全長約四十四メートル、高さ四・三メートル余の大壁画は、今ではアジアンターと共にサールナートの仏伝として広く知られ、世界中の観光客や仏教徒が見学にやってくる。かつて平山郁夫画伯（一九三〇～二〇〇九）はシルクロードの仏教遺跡に連なる世界の文化遺産と話され、またインド哲学者の中村元博士（一九二一～一九九）は「日本の美術の伝統はすばらしいものがあるが、異郷にあつて、世界の人々に呼びかけている芸術作品は、野生司香雪画伯の仏伝画が最たるものではなからうか。…」『野生司香雪 仏画の世界』信濃毎日新聞（一九八七）と記された。

孤高の画家

香雪（本名述太^{のぶた}）の生涯には、仏教と岡倉天心（一八六三～一九一三）の存在が大きい。それは小学校時代、恩師が絵の才を惜しみ学費を出して前年に開校した香川県工芸学校に進学できたことに始まる。そこは天心が構想した美術教育の地方の現場で東京美術学校卒業の教師がいた。そして地元有志の支援で日本画家を目指して美術学校に進み学校改革で新設された新館、下村観山（一八七三～一九三〇）の教室に編入された。英国から帰国直後の観山は旧来の師弟関係のような指導はなし。生徒は仲間と洋画技法を取り入れるなど自由に制作、切磋琢磨^{せつさくさくま}し新しい日本画の制作を目指した。一方でこの時代は天心、横山大観らが英米やインドを訪ね、また第一回文展が開催されるなど画壇が混乱、混沌とした時代だった。そんな中、恒例の卒業制作展では新館の卒業生の作品は従前とは異なり困惑され評価が悪かった。特に校友会や美術誌で香雪は名指しで酷評される



檯の上で壁画を描く香雪



初転法輪寺

香雪の志を未来に

ほどだった。香雪の卒業制作の「黄泉」（東京藝大所蔵）は「黄泉路」とセットの共に死の世界を描く作品で、仏教を背骨とした物語、精神性に制作意図を示す作品であった。美校卒業後は、呉服屋の図案掛りに職を得、画家として人物や仏画を得意とした。大正三年（一九一四）には淑徳高等女学校の図画講師になり再興日本美術院に参加する。この頃、天心と親しいインドの詩聖タゴール（一八六一～一九四一）が来日、日本美術院で講演会や美術の紹介展示がありインドに対する一般の関心が高まった。香雪も刺激され大正七年（一九一八）に日本の近代的郵便制度の創設者として知られる前島密（一八三五～一九一九）の支援を得て仏教美術研究のために渡印、現地で荒井寛方（一八七八～一九四五）に誘われアジアンター壁画模写に参加する幸運があった。そしてこの体験が初転法輪寺の制作に生かされた。



つうまじょうどう
降魔成道の図

には作業ができず長期化し、経費不足になった。そこで香雪はインド各地で個展を開くことを考えて実践、また内地からの義捐金等を得て何とか困難を克服し乗り越えた。ちなみに香雪は壁画の制作時には斎戒沐浴、好きな酒も絶ち、出発時に浄土宗の僧で社会事業家としても知られた渡邊海旭師（一八七二～一九三三）から手渡された簡易袈裟を掛け精進した。余談だが、あの「カルピス」の名付け親は、この渡邊師とのこと。

閑話休題——異教、ヒンドゥー教徒の市民は信仰心に支えられ一途に制作に精進する謙虚で紳士的な日本の老画家に次第に好感を持ち、完成時には頒徳状が贈られた。

**野生司香雪サールナート（インド）
仏伝壁画保全プロジェクト」への
ご寄付のお願い**

仏伝壁画の保全、剥落止め作業と壁画を日本の在外文化財として現状を撮影記録し後世に伝えます。

なお、事業の内容等は顕彰会ホームページ <https://nosu.info/> をご覧ください。

募金窓口

プロジェクトは財団の「支援事業」となりましたが、ご寄付は次の口座にお振り込みいただけます。

※口座名①②いずれも
（公財）文化財保護・芸術研究助成財団
①郵便振替【0016005-12319】
②三菱UFJ銀行
【上野中央支店 普0796384】
※必ず事前に財団宛に「連絡ください」。

世界遺産となった古墳群

— 百舌鳥・古市古墳群について —

古代日本の建国の黎明期に
出現した巨大古墳が世界遺産に
……。

その意義と価値を検証する。

世界遺産として認められた古墳群

去る七月六日、アゼルバイジャンで開かれたユネスコ世界遺産委員会（第四十三回）において、わが国トップ三の大型前方後円墳である仁徳天皇陵古墳（大仙古墳、全長四八六メートル）・応神天皇陵古墳（誉田御廟山古墳、全長四二五メートル）・履中天皇陵古墳（上石津ミサンザイ古墳、全長三六五メートル）等を含む「百舌鳥・古市古墳群」（大阪府）の世界文化遺産登録が決議された。古代の土木技術や世界でも独特な墳墓によって権力を象徴した日本列島独自の文化を示すものとして国際的な評価を得た。

百舌鳥・古市古墳群は、堺市の百舌鳥古墳群（仁徳天皇陵古墳・履中天皇陵古墳等）と、羽曳野市・藤井寺市にまたがる古市古墳群（応神天皇陵古墳等）の総称である。両古墳群はおよそ一〇キロを隔てて存在する。本資産群は、四世紀後半から五世紀後半にかけて古代日本列島を支配し、東アジア諸勢力との外交にあたった王一族や、それに次ぐ有力者たちの墓群であり、王権のあり方を最も顕著に示す四十九基四十五件の墳墓群で構成される。

なにが評価されたのか

世界遺産登録にあたり、特に評価された点は次の二点。

1. 古墳は日本各地に十六万基存在するものの、日本古代の古墳時代を代表し、また類まれな物証を提供するものが、百舌鳥・古市古墳群である。四十五の構成資産は、この時代の社会政治的構造



百舌鳥古墳群(南西から) 提供：堺市
最大の仁徳天皇陵古墳の手前(南西)は履中天皇陵古墳。仁徳天皇陵古墳の右下(南東)には御廟山古墳がみえる

墳は、土でできた構築物の類まれな技術的到達点を示すものとなった。築造後一六〇〇年を経てもなお並外れた形態をとどめていることは、その技術水準の高さを物語っている。

貴重な文化遺産を守り、
伝える
ために為すべきこと

影響を受けて、古代王権が形
成・発展する時期にあつて、
激動する東アジア情勢への
対応として展開した墳墓に
より権力を象徴した日本列
島の人々の歴史を物語る顕
著な証左である。

なお、このたびの登録にあたり、近年の世界遺産にかかる大きな課題である遺産影響評価(Heritage Impact Assessment: HIA)等にかかる追加的勧告がなされた。近年の世界遺産委員会では、世界遺産の資産範囲、緩衝地帯およびその周辺において開発等の事業が計画された際にその影響を評価するHIAの実施が求められる事例が増えているが、本資産群においてもこの点が勧告された。

HIA 勧告の所以でもあるが、いうまでもなく本資産群は大阪府の大都市部に位置する。世界遺産登録においては、大都市部に位置するがゆえの多くの課題等があったが、それを地元公共

社会的階層差および高度に洗練された葬送体系を証明している。

2. 百舌鳥・古市古墳群は、古代東アジアの墳墓築造のひとつの顕著な類型を示すものである。古墳およびその有形の属性である埴輪、濠、幾何学的な段築をもち、石で補強された墳丘は、この歴史的に重要な時代における社会階層の形成の上で顕著な役割を果たしたものである。

1は世界遺産の評価基準(Ⅲ)、すなわち「現存するか消滅しているかに関わらず、ある文化的伝統または文明の存在を伝承する物語として無二の存在(少なくとも稀有な存在)」として、2は同評価基準(Ⅳ)、すなわち「歴史上の顕著な段階を物語る建築集合物、その集合体、科学技術の集合体、あるいは景観を代表する顕著な見本」として、顕著で普遍的な価値が認められた。

四世紀後半から五世紀後半の東アジア情勢を概観すれば、この時代は、中国の政治的混乱に起因する周辺地域の国際秩序の変化が、東アジア各地において王権の形成を促した時代といえる。各地の王権により営まれた墓の中でも、日本列島の墳墓は地上にそびえる記念物として墳丘の外観をとりわけ顕著に



御廟山古墳の赤色立体地図
提供：奈良県立橿原考古学研究所 /
アジア航測株式会社

特殊な計測法により樹木等を除去した地形が表現される。前方後円墳の洗練された形態が、築造後千数百年を経てもしっかり確認できる

団体（大阪府、堺市、羽曳野市、藤井寺市）、政府、地元関係諸団体、諸氏をはじめとする関係各位が一丸となり、丁寧にクリアして登録がなされたことに対し、隣接公共団体（奈良県）の世界遺産担当として、心より敬意を表する次第である。文化財保護法の枠外である宮内庁所管の天皇陵古墳を中核に据えた資産群が国際的に正當な評価を得た点も特筆すべき事項であることを、あわせて強調しておきたい。

おめでとうございました！

筆者略歷

奈良県地域振興部次長（文化資源担当）
一九六九年、東京都生まれ。考古学・保存科学を専攻。
東京藝術大学美術研究科（文化財保存学専攻）助手、文化庁文化財部美術学芸課文化財調査官を経て、二〇一八年に奈良県に着任。



奈良県地域振興部次長
(文化資源担当)

建石徹
(たていし・とおる)

先駆者たち

—日本のアニメーションを創りあげた人たち

日本のアニメーションは、
今や世界に冠たる「文化」と
なっている。その繁栄の

基礎を築いた三人の俊傑たちの素顔に迫る。

東京藝術大学 副学長
大学院映像研究科教授
岡本 美津子
(おかもと みつこ)

はじめに

世界に誇る日本のアニメーション、現在日本のアニメ市場は二兆一五二七億円、ネット配信などもあり年々増大している。

その日本アニメのまさに創成期に、三人のクリエイターが、東京藝術大学からアニメ界に入り、それぞれのやり方でアニメーションの可能性を広げ、後世の制作者たちに大きな影響を与えたことは、アニメーション史的にも特筆すべきことである。今日はその三人をご紹介します。

小田部羊一（こたべ・よういち）さん



小田部羊一さん
Photo なみぎたかし

「アルプスの少女ハイジ」や「母をたずねて三千里」の作画監督で、日本を代表するアニメーターである。御年八十三歳。

世間的には、先のNHK朝の連続テレビ小説の「なつぞら」のヒロイン・なつちゃんのモデルとなった女性アニメーター奥山玲子（おくやま れいこ）（一九三六―

森康二（もり・やすじ）さん



森康二さん
Photo なみぎたかし

森さんは小田部さんの十一歳先輩に当たった。多くの後進に影響を与え、日本のアニメーション界の進むべき道を示したいわば「アニメーションの神様」と言っても過言ではない人物である。残念ながら一九九二年に逝去された。

森さんは、東京美術学校（現東京藝術大学）の建築科を卒業。日本初の劇場長編アニメ「白蛇伝」で原画を担当、高畑勲の初監督作品「太陽の王子ホルスの大冒険」など多くのアニメーションを制作され、「長靴をはいた猫」の猫のデザインは今でも東映アニメーションのシンボルマークとなっている。

森さんの最高傑作の一つとして語り継がれるのが、「太陽の王子ホルスの大冒険」のヒロイン「ヒルダ」である。ヒルダは悪魔の妹であるが、その素性を隠して村人を美しい歌声で魅了しながらも、村を破壊へと向かわせるキャラクターである。主人公であるホルスの誠実さに心を奪われながら、悪魔と人間の二面性を持ち葛藤する孤独な女性、という大変複雑な設定を森さんは、憂いと厳しさを保持したキャラクターに仕上げた。



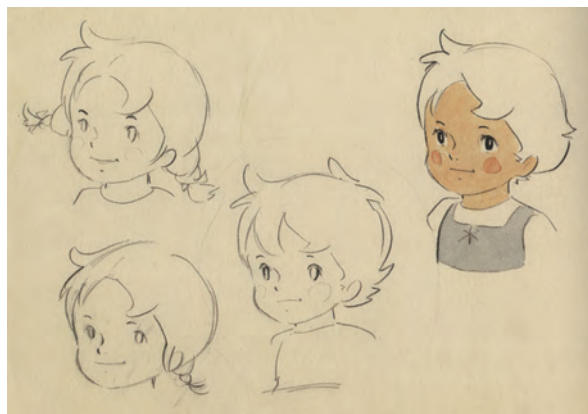
人間の心と悪魔の心の間で葛藤している孤独な美少女ヒルダ

二〇〇七）さんの夫と言う方がわかりやすいだろう。

小田部さんは東京藝術大学で日本画を学んだ後、一九五九年東映動画に入社。そこで数々のアニメーション制作に関われる。当時の東映動画は、国産アニメを制作する活力にあふれ、後のスタジオジブリの宮崎駿さんや高畑勲さんも在籍していた。

小田部さんの描くキャラクターの線は、主人公や周りの人々、そして動物たちまで、生き生きとして上品、ふっくらとしつつ弾力があり、何とも言えず美しい。他のスタッフ

が描いたものと比べて拝見すると、彼の一筆により、まさにキャラクターに命が吹き込まれたような気がするほどである。その見事なアニメーションは二〇一九年フランスのアヌシー国際アニメーション映画祭で名誉ゲストに選ばれるほど、



アルプスの少女ハイジ

世界的にも評価されている。どうしたらそんな綺麗な線が描けるのかと尋ねた私に、「私が大学の頃に『鉄線』というのがあってね」と小田部さんは穏やかに話された。当時の日本画科で、鉄のような線を描けと教えられたそう。

一昨年、敦煌の莫高窟を訪ねる機会があった。敦煌研究院の説明によると、洞窟群の中の壁画の多くは「鉄線描」と言われる手法で描かれているという。「鉄線描」の技法はその後、日本に渡って絵師たちに引き継がれ、古くは法隆寺金堂壁画にも用いられたと言われる。シルクロードを伝って飛鳥時代にすでに伝わっていたその鉄線描が、時代を経て、日本画の教義に取り入れられ、それを学んだ小田部さんにより世界に誇る日本のアニメのキャラクターが生み出されていった。私はそこに、時間と空間を超えて展開するダイナミックな文化の潮流を見た思いがした。

森さんがキャラクターを通して描いたのは、複雑な心を持つ人間であり、勧善懲悪やハッピーエンドでは解決しない人生の矛盾と苦悩であり、それを克服しようとする人間の果敢な葛藤である。当時、TVアニメが全盛であり、子ども向けに作られた内容のものがほとんどであった時代に、森さんは高い精神性を持ったキャラクターたちを世に送り出した。芸術が人間の精神の表顕だとすると、森さんはアニメーションを芸術まで高めた人の一人ではないだろうか。この哲学は後輩であるアニメーション制作者たちに大きな影響を与え、それが日本のアニメ表現の礎ともなった。アニメーションの持つ芸術表現としての高みを示してくれた人、それが森康二さんである。

ひこねのりおさん



ひこねのりおさん

ひこねさんは、東京藝術大学美術学部工芸科図案計画専攻（現デザイン科）を一九五九年に卒業した後に当時の東映動画に入社。同期は前述の小田部羊一さんと高畑勲さんである。日本のアニメーターの草分けとして数々の作品に関わっていらっしゃるが、ひこねさんの真骨頂は、やはり「カールおじさん」や「サントリーCANビールペンギンズメモリー」などのCM、NHKみんなのうた「赤鬼と青鬼のタンゴ」などである。多くの人々に支持されるひこねさんのポピュラリティある表現はどこから来るのだろうか。

ひこねさんのキャラクターには無駄や迷いが無い。キャラクターが見る人に直球ストライクで飛び込んでくる印象を受ける。ひこねさんに、登場するキャラクターの作り方を聞くと、「自分の中にあるタヌキをそのまま描いた」のだそうだ。実はここにアニメーションの真骨頂がある。



「それにつけてもおやつは……」のキャッチフレーズでも知られる「カールおじさん」株式会社明治「カール」©Nitto

近年、スマホが普及し、写真や動画が手軽に撮影でき、またネットなどでも手軽にイメージや動画を見られるようになった。アニメーションを学ぶ若者たちの中には、これらを見ながらキャラクターを描き、作画をするものも少なくない。だが、一流のアニメーターたちは、実際の形とか実際の動きを正確に再現することはしていない。スタジオジブリのアニメーター稲村武志さんは、「アニメーターにおいて『観察する』ということは、常に表現するつもりで、ものを見る、経験する、それを体と頭と心で記憶する、ということ」とおっしゃっている。

ひこねさんにとってアニメとは何ですか？という問いに対して、ご本人からの答えは、「虚構の世界で遊べる」ということだそう。ひこねさんの頭の中から出た「虚構」は多くの人と共有できるものであり、生き生きとしたキャラクターとなるのである。

東京藝術大学に大学院修士課程としてのアニメーション専攻ができるのは、彼らが卒業してから半世紀以上経ってからの二〇〇八年であった。半世紀の間にメディア状況は大きく様変わりしたが、この三先達の業績は今でも不滅の輝きを放っている。

※東洋画における描線の一つ。肥瘦がなく、緊張感のある一定の太さの線描。仏画や肖像画などに用いられる。朱墨や丹墨などでゆっくりと溜め込みながら線を引くと顔料と墨の比重の違いで、厳格な線描の中にも微妙な表情が表れて美しい効果となる。法隆寺金堂壁画（奈良時代）は代表的な遺例である。

コントラバスは縁の下の力持ち……？

オーケストラを構成する弦楽器と言えば、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、そしてコントラバス。ただ大きなコントラバスは他と出自が異なる。しかも、繊細な役割をになっているのである。

東京藝術大学音楽学部教授
NHK交響楽団首席コントラバス
吉田 秀
(よしだ・しゅう)



まずは楽器について

コントラバスは、ヴァイオリンの仲間が一番大きい楽器。でも歴史的にはヴァイオリンやチェロとルーツが違うようだ。コントラバスの前身はヴィオローネと言う楽器で、ヴィオール属になる(ヴァイオリンやチェロはヴァイオリン属)。

ボディの形もヴァイオリン属の肩が張っているのに対し、コントラバスはなで肩のことが多い。そして、あまり一般的には知られていない、コントラバスとヴァイオリン属との違いが三つもある！

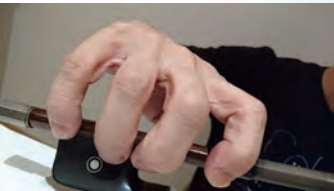
①弓の持ち方が二種類。ヴィオローネの弾き方に由来するドイツ式と呼ばれる持ち方。日本では圧倒的



左 オーケストラで使っている五弦の楽器
右 室内楽や独奏で使う個人の楽器



ドイツ式の持ち方(ジャーマンスタイル)



フランス式の持ち方(フレンチスタイル)

にこの持ち方が多い。先人たちがチェコに留学し、学ばれたからである。もう一つの持ち方はフランス式と呼ばれ、ヴァイオリンやチェロの持ち方と同じ。世界に分布している国土の面積だとフランス式が多いと思われるが、演奏人口は果たしてどうだろうか？

ベートーヴェンやブルックナーにはドイツ式が向いていて、メロディーを弾くにはフランス式が良いと言われているが、どちらでも上手な人は上手だ(笑)。正しいイメージを持って弾くことが大事なんですよ。

②普通は四本の弦を張るが、コントラバスだけは五弦の楽器がある。低い方に一本増やし、大オーケストラで良く使われ、より重厚なサウンドを作る。

私は日頃自分のオーケストラでは五弦の楽器を使っているが、五弦の楽器は大きいサイズのものが多く、

コントラバスの効果

コントラバスは大きい楽器だが、見た目ほど大きな音が出ないと私は思っている。

でもご存知だろうか？ 吹奏楽(ブラスバンド)の世界では、遥かに大きい音がする管楽器の集団の中にコントラバスが一本入るだけで、サウンドがマイルドになる。もちろん直接音はほとんど聞こえてこない。

これは持論だが、管楽器にはいろんな種類の発音システムがあるため、それぞれ個性的な音が出て、ソロのパートを吹くのは向いているが、同時に音を出してハーモニーを作るには高度なテクニックが要求される。そのバラバラになりがちな音の隙間をコントラ

バスの音で埋めてしまうのだ。言ってみれば「繋ぎ」。

もう一つ大きな効果(役割?)を力説したい。これは私の長いコントラバス人生で最近密かに確信している事である。

前述の「繋ぎ」効果と少し共通点がある。コントラバスの音が決して大きい目立つ音ではないからこそできる裏ワザ！それはアンサンブルやオーケストラの中で誰にも感づかれず、テンポやタイミングを微調整することができる。

何十人もが同時に音を出す合奏の世界では、機械のように一糸乱れずと言うことは物理的にはありえない。実際にはタイミングや音程に幅がある。その中で「まあまあ皆さん」と言う顔をして、仮に指揮者がいたとしても、こっそりコントロールできる事があるのだ。この意見には異論を唱える人があるかもしれないが、私は一生勘違いをして過ごそうと思っている。

独奏楽器としての可能性

どの世界にも開拓者がいる。その代表的な二人の名手。ドメニコ・ドラゴネッティ(一七六三―一八四六)

ベートーヴェンと親交があり、その作品には多大な影響を与えたとされている。チェロのパートをオクターブ下で支える、まさに縁の下の力持的存在だったコントラバスを独立させた先駆者だ。ドラゴネッ



アルゼンチン出身の世界的ピアニストであるマルタ・アルゲリッチさんとのコンサートの打ち上げで……



パリの楽器博物館にあるベルリオズの曲で使われたとされる「オクトバス」(2人がかりで演奏する)の前で

余談

ティ自身もコントラバスのための独奏曲をたくさん残した。

ジョバンニ・ボッテシーニ(一八二一―一八八九)イタリヤにはバガニーニと言うヴァイオリンの名手がいて超絶技巧の曲をたくさん残したが、同時代に生きたボッテシーニも多数の技巧的な曲を残した。彼はオペラ指揮者としても活躍し、幕間の休憩時間に自作曲で超絶技巧を披露したようだ。

現在では、ゲリー・カーという独奏楽器としてのコントラバス奏法を追求し、その可能性を世界に広めた名手がいる。

ただ少し残念なことは、ベートーヴェン、ブラームス、チャイコフスキーのような大作曲家に、コントラバスのために独奏曲を書くような刺激を与えた名手は現れなかった。

これは一般論だが、コントラバスを始めるきっかけ：その代表的な例は、トランペットやフルートに憧れてブラスバンドに入部するが、その競争率が激しく、先生に体格を見込まれていつの間にかコントラバス。恥ずかしながら自分の話をさせていたと、きっかけは小学校一年生の時、親戚の家にあったクラシックギター。興味を持ってしまった私に親がその年のお



ギター少年時代
(小学校5年生?)

年玉としてギターを購入。せっかくだからと駅前のギター教室に通い始め、なぜか三年生の時にはギタリストになると宣言したらしい。

当時はまだ音楽高校や大学にギター科がなく、恩師から「プロになるなら全般的に音楽の勉強をする必要がある。取り敢えずコントラバスで学校に入りなさい」と言われ、京都の音楽高校に入学した。どちらかと言うと孤独なギターの世界と比べ、他人と協力して作る音楽に引き込まれてしまった。

クラシックギターは自前の爪を伸ばして弾くのだが、必修のピアノを弾くときにはカチカチうるさい。当時の若い、美しいピアノの先生に「吉田くん！試験の時ぐらいその爪切つとうみい」と優しく言われ、吉田少年はその日のうちに切つてしまい、爪が元通りになるまでの数週間、コントラバス奏者になると心に誓った。

と言うことで今に至るが、これまでに出会った恩師、音楽家の先輩方、友人などに今更ながら感謝でいっぱいである。

音楽を通してどれだけ社会に恩返しできるか、微力ながらそう思って毎日を過ごそうと思っている。ありがとうございます。

筆者略歴

大阪生まれ。京都市立堀川音楽高校を経て、一九八六年東京藝術大学音楽学部卒業。藝大フィルハーモニア首席奏者を経て一九九一年NHK交響楽団に入団。現在首席奏者を務める。室内楽の分野ではピンカス・ズッカーマン、ライナー・キュッヒル、ギドン・クレメル、マリア・ジョアン・ピリス、マルタ・アルゲリッチ等と共演。東京シンフォニーエッタ、いずみシンフォニーエッタ大阪、紀尾井ホール室内管弦楽団、鎌倉ソリストンなどのメンバーとしても活動。東京藝術大学教授、東京音楽大学、相愛大学客員教授、沖縄県立芸術大学非常勤講師。

上野の杜から

上野恩賜公園の誕生

日本を代表する公園であり、歴史と文化と芸術の地でもある上野公園の横顔に改めて迫る。

ボードワン博士の先見の明

JR上野駅の公園口の改札を出て、道を渡り、右に国立西洋美術館、国立科学博物館を見、左に東京文化会館、日本芸術院、上野の森美術館を見ながら広場へ。今度は右手に東京国立博物館をながめつつ広場を横切る。うつそうとしたクスノキやケヤキなどの巨木に囲まれた小道を通り過ぎると東京都美術館と旧東京



寛永寺の本坊は東京国立博物館（正面）の敷地にあった。同寺には歴代六人の徳川将軍が今も眠っている。

小宮浩

財団事務理事
(二みや・ひろし)

音楽学校奏楽堂が目に入る。京成電鉄の重厚な雰囲気をもつ旧博物館動物園駅を見ながら道路を渡ると、東京藝術大学、黒田記念館、国立子ども図書館に囲まれた地に当財団の事務局はある。

お気づきのことと思われるが、上野公園、正式には上野恩賜公園には、多くの文化施設が軒をつらねている。さて、今、歩んできた道を少し元に戻っ



1973年に設置されたボードワン博士像は、オランダ大使館より公園指定100周年を記念して賜られたものだが、制作時の手ちがいにより実弟の写真をもとにした像であった。2006年に本人の像に変更された。



ル・コルビュジエの設計による国立西洋美術館。2016年にユネスコ世界遺産となった。

てみる。公園広場を横切ったところで注意をはらうと、男性の胸像が目に入る。その人の名はアントニウス・ボードワン（一八二〇〜一八五）。オランダ出身の軍医である。

幕末から明治にかけての世界は、列強の植民地争奪戦に明け暮れていた。

その対策として江戸幕府も明治新政府も日本の独立を保つために殖産興業策、富国強兵策に乗り出していった。そのためには欧米の進んだ知識、技術を取り入れ、学ぶ必要があった。そこで登場したのが、お雇い外国人とよばれた「先生」たちであった。

ボードワンもそのひとり。彼の専門分野は医学。余談だが、「ありがとう、いい薬です」のキャッチ・コピーで知られるO社の胃腸薬の開発にはボードワンの研究成果が大いに貢献したとのこと。それはともかく、明治新政府は上野の山に病院を建設しようと考えていたようだ。広大な上野の山一帯は寛永寺の寺領で

あった。そこには壮大な伽藍が並び建っていた。しかし、慶応四年（一八六八）の上野戦争によって、その大部分は焼失してしまった。それでも多くの樹木は残っていた。

ボードワンは、そうした自然に注目し、病院建設も結構だが、この環境を生かして、上野の山を本格的な公園とし活用するのは、いかがだろうかと言言した。

上野恩賜公園の誕生

紆余曲折はあったものの、結果として明治六年（一八七三）、太政官布達によって上野の山は東京府公園に指定された。さらに明治八年（一八七五）に不忍池一帯も公園地として併合され、名実ともに東京一の公園となった。翌、明治九年に東京府から内務省に移管され、関連施設の充実がはかられてゆく。そして、大正十三年（一九二四）に宮内省から東京市に下賜されて、上野恩賜公園となったのである。

春のソメイヨシノに始まり、緑濃い夏、秋の紅葉、枯れたハスの茎に白い霜、墨絵の世界を演出する冬の不忍池。都民の憩いの地としての要素を上野公園は十分満たしている。

冒頭にも記したように上野公園は、歴史と文化の地でもある。寛永二年（一六二五）の寛永寺創建以来、花のお江戸を代表する地でもあった上野の山、そして上野公園は今、世界に文化と芸術を発信する「文化の杜」を創出することを目的として大きな変貌を遂げようとしている。

写真：菅沼万里奈

役員等のご紹介

当財団の役員等を左記のとおりご紹介します。

◎理事（十一名）

理事長

宮廻 正明 東京藝術大学 名誉教授

副理事長

青柳 正規 東京藝術大学 社会連携センター 特任教授

専務理事

小宮 浩 当財団 専務理事

理事

石井 直 (株) 電通 顧問

伊東信一郎 ANAホールディングス(株) 取締役会長

澤 和樹 東京藝術大学 学長

滝 久雄 (株) NKB 取締役会長 創業者

谷川 史郎 N T T都市開発(株) 社外取締役

長岡 勤 (株) 東京ドーム 代表取締役社長

西浦 忠輝 (特非 文化財保存支援機構 副理事長

野口 昇 (公社) 日本ユネスコ協会連盟 顧問

◎監事（二名）

西巻 茂 税理士

布施 謙吉 弁護士

◎評議員（二十名）

安齋 尚志 (株) NHKエンタープライズ 代表取締役社長

井上 洋一 東京国立博物館 副館長

浦井 正明 寛永寺 長脇

大杉 栄嗣 大塚オーミ陶業(株) 代表取締役社長

是枝 伸彦 (株) ミロク情報サービス 代表取締役会長

酒井 裕 (株) 精養軒 代表取締役社長

佐藤 一郎 東北生活文化大学 学長

白井 勝也 (株) 小学館 最高顧問

澄川 喜一 島根県立石見美術館 館長

高橋 司 (公財) 鹿島美術財団 専務理事

太刀川俊明 (株) 三越伊勢丹 MD統括部 美術営業部長

長本 裕司 (株) 高島屋 MD本部 美術部長

野間 省伸 (株) 講談社 代表取締役社長

原田真由美 読売新聞東京本社 事業局次長

日比野克彦 東京藝術大学 美術学部長

福田 豊 恩賜上野動物園 園長

真室 佳武 東京都美術館 館長

門司健次郎 富士通(株) AIサービス事業本部 シニア・アドバイザー

横田 尤孝 長島・大野・常松法律事務所 弁護士

渡辺 雅隆 (株) 朝日新聞社 代表取締役社長

◎顧問（二名）

玉井 賢二 東京藝術大学 客員教授

二〇一九年七月現在 敬称略／五十音順

賛助会員ご入会とご寄付を頂きました皆様

◎令和元年5月21日から9月25日まで 敬称略／順不同

☆賛助会員

◎個人(正)会員(氏名／住所)

☆寄付金

○文化財保存修復・芸術研究等助成事業に対する寄付

ヤフーネット募金(221名様)

文化財保存修復支援カレンダー募金

長崎県美術館

東日本遊技機商業協同組合

S M B C日興証券(株)

○熊本地震被災文化財救援・復旧支援事業に対する寄付

(有) 近藤建物 長崎県美術館

○昭憲皇太后大礼服研究修復元支援事業に対する寄付

(株) 片山 浄泉寺

(宗) 明治神宮 日本通運(株) 匿名希望者

○サールナート(インド)野生司香雪の仏伝壁画保全支援事業に対する寄付

○熊本地震被災文化財の救援と復旧のための募金のご願い

平成二十八年四月に熊本県を中心に発生した熊本地震により被災した文化財の保全に向けて、募金活動を行っております。

いただきました浄財は、熊本地震被災文化財レスキュー事業等、被災地域の文化財等の救援のために活用(平成二十八年度助成実施)させていただきます。文化庁・熊本県と協議の上、被災文化財の修復・保存のために活用させていただいております。

しかしながら修復・保存する物件も多く、まだまだ財源が不足しています。引き続き皆様の温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。

募金のお振込み手続きは下記の銀行振込又は郵便振替によりお願い申し上げます。

銀行振込(①銀行名②口座番号③名義)

①三井住友銀行 上野支店

②普通 83999622

③(公財)文化財保護・芸術研究助成財団

※銀行振込の場合、振込者の確認が難しいため、領収書、お礼状の発行等の必要上、財団事務局に事前にご連絡をいただけると幸いです。

(電話：〇三・五六八五・二三一一)

郵便振替(①振替番号②加入者名)

①00160・5・12319

②(公財)文化財保護・芸術研究助成財団

※通信欄に「熊本地震」とお書きください。

◎賛助会員ご入会並びにご寄付(前記のご寄付を除く)のお願い

《賛助会員》

当財団では、財団の活動趣旨にご理解、ご賛同いただき、恒常的にご支援いただける法人、個人の賛助会員を募集しています。

法人正会員 年額(1口) 50万円

個人正会員 年額(1口) 1万円

維持会員 年額(1口) 10万円

《ご寄付》

賛助会員の他に、ご寄付も随時受け付けております。ご寄付の方法は様々な方法がありますので、左記のとおりご紹介いたします。

詳細は当財団事務局までお問い合わせください。(電話：〇三・五六八五・二三一一)

(1)銀行振込又は郵便振替

銀行振込や郵便振替でもご寄付を受け付けております。

(銀行振込)

○三井住友銀行 上野支店

普通 6615500

○みずほ銀行 上野支店

普通 4478576

○三菱UFJ銀行 上野中央支店 普通 0796384 （郵便振替） 00160・5・12319 ※口座名義は、銀行、郵便局、いずれも（公財）文化財保護・芸術研究助成財団※銀行振込の場合、振込者の確認が難しいため、財団事務局に事前にご連絡をいたされると幸いです。 (2)インターネットによる「寄付 次の手順によりインターネットから、クレジットカード又はTポイントによる「寄付（募金）」を受け付けています。 ←○「YAHOO! JAPANネット募金」←○「文化・スポーツ」←○「文化財保存修復支援募金」←○「文化財保存修復支援募金」←○「クレジットカード」又は「Tポイント」を選択 ←○募 金 (3)特定寄付信託 信託した金銭を運用収益とともに寄付するものです。当財団は、みずほ信託銀行と特定寄付信託に関して契約しています。詳細は左記にお問い合わせください。 みずほ信託銀行 （電話：〇三・三二七四・九二〇三） (4)遺贈 「遺贈」による「寄付・相続財産のご寄付を承っております。 「遺贈」とは、遺言により、ご自分の財産を特定の人や団体に分け与えることをいいます。受取人として、法定相続ではなく遺言書により、一部又はすべての財産の受取人として、公益財団法人文化財保護・芸術研究助成財団をご指定いただくことができます。財団に寄付をされた場合、相続税の控除を受けることができます。 遺贈をご検討いただく際は、お電話か	○三・三八二・一〇一七） 上野池之端不忍池のほとりにある横山大観旧宅は、木造二階建ての数寄屋風日本家屋です。一九〇九年に、大観自身のデザインにより建てられ、自宅兼画室として使用しました。（旧宅と庭園が、国の史跡及び名勝になりました） 詳細は直接施設にお問い合わせください。 ①企画展「令和元年記念展」 十月三日(水)～十二月二十日(金) （演奏会）	メルにて当財団までご相談ください。 (5)商品券・図書券等による寄付 ご家庭のタンスや事務室の机の中等で眠っている、未使用の商品券、図書券、切手、収入印紙、ビール券、お米券、旅行券、Q.U.Oカード、テレホンカード、書き損じ葉書等も「寄付」として受け入れております。お送りいただく場合は、当財団事務局宛てに封書にてご郵送ください。 * * * * * ●税法上の優遇措置 当財団は、「公益財団法人」としての認定を受けておりますので、賛助会費・寄付金（募金）には税法上の優遇措置が適用され、所得税、法人税等の控除が受けられます。詳しくは当財団ホームページでご確認いただくか事務局までお問い合わせください。 * * * * * ☆財団案内及び賛助会員入会申込書のご請求、その他ご質問等お問い合わせは財団事務局までご連絡をお願いいたします。

詳細は直接施設にお問い合わせください。 ☆台東区立一葉記念館 （〇三・三八七三・〇〇〇四） 処女作「闇桜」原稿や、「たけくらべ」草稿等重要な資料を展示しています。 詳細は直接施設にお問い合わせください。 ☆台東区立朝倉彫塑館 （〇三・三八二一・四五四九） 日本近代彫塑界の最高峰であり、文化勲章受章者である朝倉文夫が住宅兼アトリエとして使用していた建物で、「墓守」「大隈重信像」「仔猫の群」「時の流れ」など、朝倉文夫の彫塑作品を展示しています。 ①特別展「朝倉彫塑館の白と黒 CONTRAST:Color, Material and Texture」 九月七日(土)～十二月十五日(日) ☆台東区立書道博物館 （〇三・三八七二・二六四五） 洋画家であり書家でもあった中村不折により昭和11年に開館された博物館で、不折が収集した中国及び日本の書道に関する古美術品、考古出土品などを展示しています。 詳細は直接施設にお問い合わせください。 ☆横山大観記念館 （〇三・三八二一・一〇一七） 上野池之端不忍池のほとりにある横山大観旧宅は、木造二階建ての数寄屋風日本家屋です。一九〇九年に、大観自身のデザインにより建てられ、自宅兼画室として使用しました。（旧宅と庭園が、国の史跡及び名勝になりました） 詳細は直接施設にお問い合わせください。 ①企画展「令和元年記念展」 十月三日(水)～十二月二十日(金) （演奏会）	本年も、上野の山文化施設では「上野の山文化ゾーンフェスティバル」として展示会や演奏会等様々な催し物を開催中（予定）です。その中で展覧会等の一部をご紹介しますので、ご利用のご参考にしてください。詳細はそれぞれの主催者等にご確認ください。 ☆東京国立博物館 （〇三・五七七七・八六〇〇ハローダイヤル） ①特別企画「文化財よ、永遠に」 十月一日(火)～十二月一日(日) ②特別展「正倉院の世界―皇室がまもり伝えた美―」 十月十四日(月)・祝～十一月二十四日(日) ③秋の庭園開放	●税法上の優遇措置 当財団は、「公益財団法人」としての認定を受けておりますので、賛助会費・寄付金（募金）には税法上の優遇措置が適用され、所得税、法人税等の控除が受けられます。詳しくは当財団ホームページでご確認いただくか事務局までお問い合わせください。 * * * * * ☆財団案内及び賛助会員入会申込書のご請求、その他ご質問等お問い合わせは財団事務局までご連絡をお願いいたします。

「古楽への誘いⅫ」（無料） 十一月六日(水)十二時十分～ ③オーケストラ・リベラ・クラシカ「第44回定期演奏会」（六千円他） 十一月九日(土)十五時～ ④大学「第8回合唱定期演奏会」（千円） 十一月十五日(金)十九時～ ⑤大学「第68回オーケストラ定期演奏会」（千五百円） 十一月二十二日(金) 十九時～	「古楽への誘いⅫ」（無料） 十一月六日(水)十二時十分～ ③オーケストラ・リベラ・クラシカ「第44回定期演奏会」（六千円他） 十一月九日(土)十五時～ ④大学「第8回合唱定期演奏会」（千円） 十一月十五日(金)十九時～ ⑤大学「第68回オーケストラ定期演奏会」（千五百円） 十一月二十二日(金) 十九時～	十月二十九日(火)～十二月八日(日) 【黒田記念館】 ○開館日 原則毎週火～日曜日 ○特別室開室 十月二十九日(火)～十一月十日(日) ☆国立科学博物館 （〇三・五七七七・八六〇〇ハローダイヤル） ①企画展「風景の科学展 芸術と科学の融合」 九月十日(火)～十二月一日(日) ②特別展「ミイラ―「永遠の命」を求めて― 十一月二日(土)～二〇二〇年二月二十四日(月)・(休) ③企画展「えほんが引き出す博物館の魅力」（仮称） 十二月十七日(火)～二〇二〇年三月一日(日) ☆国立西洋美術館 （〇三・五七七七・八六〇〇ハローダイヤル） ①企画展「日本・オーストリア友好一五〇周年記念 ハプスブルク展六〇〇年にわたる帝国コレクションの歴史」 十月十九日(土)～二〇二〇年一月二十六日(日) ☆東京藝術大学大学美術館 （〇三・五七七七・八六〇〇ハローダイヤル） ①退任記念「手塚雄二展」 十月十日(水)～十月二十四日(木) ②退任記念「北郷悟展「呼吸する彫刻」」 十一月七日(水)～十一月十七日(日) ③「内包された温度」展 十一月七日(水)～十一月十七日(日) ④コミテコルベールアワード二〇一九 十一月九日(土)～十一月二十日(水) ☆国立国会図書館 国際子ども図書館 （〇三・三八二七・二〇五三） ①展示会「絵本に見るアートの100年― ダダからニュー・ベインティングまで―」 十月一日(火)～二〇二〇年一月十九日(日) ☆日本芸術院 （〇三・三八二一・七一九一）

「近代日本芸術の一〇〇年―日本芸術院創設百周年記念展」第4回 二〇二〇年一月十日(金)～一月二十三日(木) ☆東京都美術館 （〇三・三八二三・六九二一） ①特別展「コートールド美術館展 魅惑の印象派」 九月十日(火)～十二月十五日(日) ②上野アーテリストプロジェクト2019「子どもへのまなざし」 十一月十六日(土)～二〇二〇年一月五日(日) ③松本力展「記しを憶う」―東京都写真美術館コレクションを中心に 十一月十六日(土)～二〇二〇年一月五日(日) ④特別展「ハマスホイとデンマーク絵画」 二〇二〇年一月二十一日(火)～三月二十六日(木) ☆東京都恩賜上野動物園 （〇三・三八二八・五一七一） ①藝大×動物園「アートで見る動物たち」 十一月六日(水)～十一月十七日(日) ☆上野の森美術館 （〇三・三八三三・四一九一） ①特別展「ゴッホ展」 十月十一日(金)～二〇二〇年一月十三日(月)祝 ②企画展「VOC A展2020」 二〇二〇年三月十二日(木)～三月三十日(月) ☆都立旧岩崎邸庭園 （〇三・三八二三・八三四〇） 岩崎彌太郎の長男で三菱第3代社長の久彌の本邸として造られ、園内の歴史的建造物は国の重要文化財に指定されています。 詳細は直接施設にお問い合わせください。 ☆台東区立下町風俗資料館 （〇三・三八二三・七四五一） 江戸の風情をとどめる大正時代の東京・下町の街並みを再現するとともに、台東区を中心とした下町地域にゆかりの資料、生活道具や玩具など、さまざまな資料を展示	入ったのは、一九七八年のこと。この時、トムシユクを訪れている。 トムシユクの遺跡はフランスのポール・ペリオやドイツのアルベルト・フォン・ル・コックなどが発掘調査したことで知られる。 ここからはイラン色の強い仏教美術が出土しており、この点からも貴重な仏教遺跡を有する地なのである。	平成から令和の御代へ。本誌が皆様のお手元に届く頃には、今上陛下の即位礼正殿の儀が終わり、大嘗祭へと皇位継承に伴う一連の大きな儀式に移る頃と拝察いたします。いよいよ本格的な新しい時代が始まります。とは申しまして、私どもの業務に関しましては、大きく変わることはありません。事は粛々と進めてまいります。 今夏は猛暑と台風による被害に苦しめられた方も多かったのでは……と推察いたします。被害にあわれた皆様には心よりお見舞い申し上げます。 季節は変わります。朝晩の冷えこみも次第に進むことと思われます。皆様におかれましても御身体御自愛ください。